

田無・保谷三田会の沿革

齊藤 毅

[本メモは、'06年（平成18年）12月23日に齊藤毅氏から渡邊康生氏にファックスで送られたものを、'15年時点で入力し直したものです。西暦年はその際付加しました]

- 田無市内に在住又は勤務する塾員に呼びかけ、昭和62（1987）年3月田無三田会を設立し、会長に斎藤達、副会長に齊藤毅が選出され地域三田会として発足した。

- 平成5（1993）年9月6日保谷市在住の塾員有志の参加を求め、田無・保谷三田会として出発することを決定した。新規会員の加入勧誘を行い、平成6年1月28日新年会を兼ねて初の顔合わせの懇談会を開催した。

- 平成6（1994）年5月13日第一回総会を開催、同年6月9日慶応連合三田会より地域三田会として正式に承認された。

- この間会長は、増田純一、三代市川昌夫と代わり、10（1998）年6月13日田中清が第四代会長に就任した。なお会員は、平成7（1995）年3月31日120名をピークに、その後転勤、転居等により現在90名となった。